

グループホームくすのき地域連携推進会議

日 時：令和8年3月27日（金）16：30～17：30

場 所：グループホームくすのき 男性棟食堂

参加者：

<委 員> 利用者、利用者家族、地域代表、福祉及び経営の知見者
<グループホームくすのき> 管理者、サービス管理責任者、主任指導員、世話人

1. 開会

管理者から挨拶。

2. 委員・職員の紹介

委員をサビ管が紹介し、職員は自己紹介をおこなった。

3. 施設見学

各棟のキッチン、トイレ、居室など施設内の見学と説明をおこなった。

4. 会議

(1) 趣旨説明（主任指導員より）

地域連携会議の4つの目的（①利用者と地域との関係づくり、②地域住民への理解促進、③施設運営の透明性向上と質の確保、④利用者の権利擁護）を説明した。

また、会議の記録について、個人情報保護に十分配慮のうえ、ホームページ等で公開することも併せて説明した。

(2) グループホームくすのきの概要説明（サビ管）

利用者の構成（男女比、年齢層、支援区分、就労状況）

グループホームくすのきの一日の流れ、世話人、生活支援員の勤務体制等

(3) 令和8年度の事業計画の報告

避難訓練について、虐待防止と権利擁護研修への参加等

(4) 感想及び質疑応答

委員1

◇当法人にも2人の利用者が通所しているが、2人の様子や送迎時の世話人さんの印象も良く楽しい生活を送っていると感じている。

委員 2

◇昨今物価も上がっているが、説明にあった利用者負担の食費でまかなえているのか

→<管理者>報酬改定があり決定後とはなるが、令和8年度については現状維持とする予定。

→<委員>利用者さんの食事の工夫は何かしているか。

→<世話人>利用者に年齢差があり、好きな物が違うので苦労することはある。また、歯が無い利用者もいるので配慮はしている。季節に合わせて園負担で食材を+することもある。正月には餅を提供したいが、歯が無い利用者も多く難しい。

委員 1

◇(委員 3に質問)

→グループホームでの生活で困っていることはありますか。

→<委員>お風呂掃除が困っている。

→<サビ管>男性利用者で話し合って決めるように話をしている。

委員 2

◇掃除とか苦手な利用者はいませんか。

→<世話人>毎月世話人、生活支援員で各部屋の点検をしている。点検前に点検日を告知して片付けるよう声かけしている。

サビ管

◇先ほど避難訓練の話をしたが、津波想定地域ということが移転を予定している。毎月訓練をおこなっているが、県からは夜間想定訓練をするように言われるが、夜間は職員がいないため、方法として地震が起きたと告知し、利用者がそれぞれ避難することしかできていない。

5. 閉会

管理者より「初めてで会の運営についても手探り状態で十分ではなかったと思います。いただいたご意見を、今後、役立てていきます」と伝えて閉会した。